

あさじゅく加盟塾
塾長 様

朝日学生新聞社 担当：市野修平

電話：03-3545-5227

「第5回ニュース作文コンクール」のご案内

平素は朝日小学生新聞、朝日中高生新聞をご愛顧くださり、誠にありがとうございます。

現在、パブリックコメント期間中の新大学入試では、「長文や図・表を正確に読み取り」「複数の情報を抜き出し」「考察を踏まえてまとめる力」が求められます。示されたモデル問題では、「実社会で役立つ」という視点で作問がされ、日頃から社会で起こっていることを知り、考え、発信をする重要性は増すばかりです。

弊社は、毎年日本でも希少なニュースを読み、深掘りし、意見を述べる「ニュース作文コンクール」を主催しております。昨年は小中学生より全 622 作品が応募され、54 作品が最優秀賞、優秀賞、佳作として受賞をされました。今年度は、作文作成期間を前年の「7・8月」から「7～10月」に伸ばし、各塾の事情に応じて柔軟に参加が可能となるようにいたしました。

「あさじゅく」に加盟する塾は、参加無料。入賞するチャンスも多数ございますので、「読解」「思考」「記述」力を育む一助にいただければ幸いです。開催要項を同封しております。主旨ご賛同のうえ、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

【あさじゅくコンテンツのご案内】

最近、塾の先生方より「うちの生徒、朝小を家で読んでいるよ」「保護者が自宅で購読したいと言っているのだけど」というお話を度々伺います。**加盟塾には、朝小・朝中高を新規で「塾経由でお申込いただいた」場合、謝礼をお支払いしております。**その場合は、気軽にお申し付けください。

その他にも使用できるコンテンツがございます。「コンテンツ説明書」を同封しておりますので、お手透きの際に、こちらも合わせてご確認ください。

第5回ニュース作文コンクール参加申込書

上記コンクールに参加を申し込みます

平成 年 月 日

株式会社 朝日学生新聞社 御中

住 所

法 人 名

代表者名

印

新聞・資料お届け先記入欄

貴塾名：

塾生の人数： 小学生 名 中学生 名

ご担当の先生のお名前：

お届け先（都道府県）：

お届け先（市区町村以下）：

電 話： F A X：

メールアドレス：

購読状況

☐ 申込み日現在、（朝日小学生新聞 朝日中高生新聞）を購読中である

☐ 申込み日現在、（朝日小学生新聞 朝日中高生新聞）を購読中していない

☐ 「あさじゅく」への加盟を希望します

※あさじゅく加盟には、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞を1部以上、購読する必要があります

申込みコース（あさじゅく加盟、または加盟予定塾以外の方）

☐ 2ヵ月コース（7472円） ☐ 3ヵ月コース（10208円） ☐ 4ヵ月コース（12912円）

2017年（ ）月より開始します

作文指導者講習会（塾講師向け）

日時：2017年7月3日11時00分～12時30分 場所：朝日新聞社（中央区築地）

☐ 参加を希望します 参加人数（ ）名 ※最大3名まで

第一次申込み締切：2017年6月25日 最終締切：2017年8月20日

＜問い合わせ先＞

朝日学生新聞社 ニュース作文コンクール担当 市野、森島

T E L：03-3545-5227

申込書は以下の宛先に…

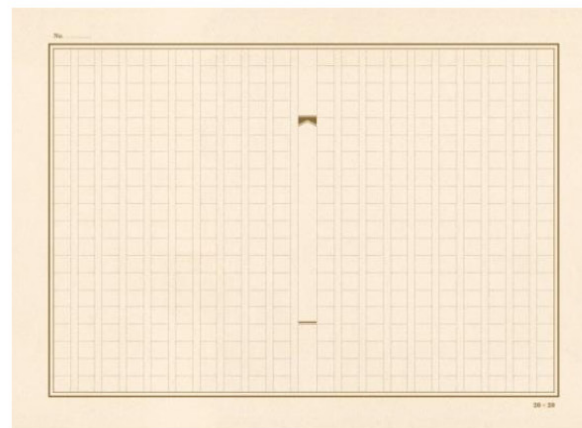
FAX:03-3545-0978

または メール：asajuku@asagaku.co.jp

※メールの場合は、必要事項を記載して送付してください

～ 未知を知り、探求し、思いを綴る ～

第5回 ニュース作文コンクール



＜主催＞ 私塾協同組合連合会

朝日小学生新聞 朝日中高生新聞

Asahi Student Newspaper

<コンクール要項>

進め方	1. 新聞を読んで、興味・関心のあるテーマを設定する
	2. 設定したテーマについて調べて、作文作成してください
文字数	<小学生の部> 400字 <中学生の部> 600字～800字
対象の新聞	朝日小学生新聞 朝日中高生新聞
募集期間	2017年7月1日～10月31日の記事（11月5日締切）
作文用紙	原則、貴塾でご用意ください ※必ず「名前」「学年」「塾名」をご明記ください ※弊社制作の作文用紙の使用可

<弊社よりお届けするもの>

新聞	☐ 朝日小学生新聞、朝日中高生新聞を各1部
塾生への案内	☐ コンクールの参加案内状（塾生向け） ☐ 塾生への購読案内（塾生向け）
作文	☐ 作文用紙 データでお渡しします ☐ 応募票

☆賞☆

＜小学生の部＞

最優秀賞1名 表彰状と図書カード 5,000円
優秀賞5名 表彰状と図書カード 3,000円
佳作15～30名 表彰状と図書カード 500円

＜中学生の部＞

最優秀賞1名 表彰状と図書カード 5,000円
優秀賞5名 表彰状と図書カード 3,000円
佳作15～30名 表彰状と図書カード 500円

スケジュール（5月～12月）

5月下旬 ┌ 6月上旬	コンクールの案内状着
6月25日	第一次コンクール申込み締切 (最終申込み締切：8月20日)
7月上旬	塾生向けコンクール要項を塾にお届け ※各塾より塾生へご案内をお願いいたします。
7月1日 ┌ 10月31日	新聞活用・作文作成期間
11月5日	作品締切（厳守）
11月中旬・下旬	一次審査・最終審査
12月	表彰式

参加費 新聞代+事務手数料2,000円

- ※新聞の購読は、最低2ヶ月より承ります
- ※あさじゅく提携塾は、事務手数料は無料です（提携予定塾も含む）
- ※現在、朝日小学生新聞、もしくは朝日中高生新聞を購読中で、あさじゅく未加盟の塾はお申し出ください

料金体系（あさじゅく未加盟塾）	
2ヶ月コース	7,472円
3ヶ月コース	10,208円
4ヶ月コース	12,912円
①朝日小学生新聞 月ぎめ1,769円 ②朝日中高生新聞 月ぎめ967円 ③コンクール事務手数料 2,000円 上記は（①+②）×購読月+③の合計	

弊社よりコンクール終了後、請求書を送付させていただきます



とは...

提携塾は事務手数料無料

朝日小学生新聞、朝日中高生新聞を購読し、提携する塾です。
提携塾は、「塾内での新聞記事の使用（著作権フリー）」「天声こども語の要約・タイトル配信」「入試に的中する時事問題の配信」「弊社ロゴの使用」などの特典を使用することができます。
購読料以外の費用は発生しません。詳細は、朝日学生新聞社（03-3545-5223）まで。



朝日小学生新聞	
日本で唯一、ブランケット判の子ども新聞。教育熱心な意識の高い家庭で読まれています。漢字にはルビ付きで、難解なニュースをわかりやすく解説し、子どもたちの好奇心にこたえます	
エリア	全国
日刊紙 ブランケット判 8ページ	
定価	月ぎめ1,769円



朝日中高生新聞	
ニュースに強く、定期テスト、小論文や面接の受験対策やキャリア教育などの未来へ視野を広げる記事も充実。「今がわかる、未来が開ける」紙面です	
エリア	全国
毎週日曜発行 タブロイド判 20ページ	
定価	月ぎめ967円

そのほかの入賞者

【優秀賞】

（小学生）旭香梨（小6・東京都）片桐奈奈（小1・東京都）倉本彩鶴（小5・香川）
 相原聖代（小4・東京都）三宅春雄（小6・埼玉県）
 （中学生）金岡彩花（中2・香川県）藤田叶子（中1・東京都）神部花月（中3・神奈川）
 鈴木らん（中3・東京都）

【佳作】

（小学生）小川愛弓、井上真、増子果歩、近藤杜宇子、野添舞、坂谷果由、山田愛音、
 緑希葉、竹本翼、杉野正明、宮本奈歩、霜村京子、小野虹希、鈴木結、堀入紗希、猪田さね
 （中学生）久住祐輝、笹島颯太、水谷公栄、鈴木葉、塚田聖陽、若槻帆乃美、金岡勇
 磨、佐藤アシヤマリア、森合大翔、新井佑也香、柳原新一敬称略

【私塾協同組合連合会】
 東京、神奈川、埼玉などの首都圏を中心とした各都県の認可団体の組合員で組織し、1987年に発足。経済産業省の認可団体として事業展開。子どもたちの健全育成と学力向上のために活動している。

ニュース作文って何？

イラスト・たなかさゆり

第4回ニュース作文コンクール 新聞記事を要約、意見を表す

入賞者全員で＝どちらも東京・築地の朝日新聞東京本社

入賞38点、東京で表彰式

ニュース作文コンクールは朝日小学生新聞などから気になったニュースを選び、400字程度の作文にするもの。思考力や表現力などを身につけるねらいで、私塾協同組合に加盟する塾の生徒らを取り組みました。

小学生部門194作品から最優秀賞に選ばれたのは、東京都墨区のセルモ日黒本部教室に通う浅海蔵皓くん（6年）の「民族をこえて」。7月4日付の朝小一面「アイヌ民族のこと知って」を読み、差別に苦しんだアイヌ民族の歴史を調べました。

アイヌ民族の伝統を、後世に伝えていくべきだと考えた。この考えを母に伝えたところ、母はアイヌ民族のことが書かれている本を図書館から借りてきてくれた。その本にはアイヌ民族は、今までの名前を和人の名前に変えられたことが書いてあった。さらに、和人の服を着るに変えさせられたり、和人と同じ髪形にされたりしたことも書いてあった。アイヌ民族の歴史についてよく分かったが、同時に少し悲しくなった。自分だったら、とても耐えられないと思う。この本を読んで、このようなことは二度と繰り返してはいけないと強く感じた。これからは、どのような民族や文化も理解して、同じ人間として接していくべきである。ほかにもいろいろな文化のことを学び、知識を深めていきたい。

た。伝統を正しく理解し伝えていくべきだとつづり、意見や構成がしっかりしていたことが高く評価されました。

審査委員長で朝日新聞・教育コーディネーターの「色香さんは、ニュースを作文にするポイントは①ニュースを理解する②調べたり聞いたりする③表現する——こととし、「全体に上手に生立てていたが、もっととぎ抜なものがあった方がいい」と指摘しました。主催した私塾協同組合連合会理事、事長の坂田義勝さんは「テーマを見つけ意見を述べるというところはこれから最も必要な力。ぜひ、ニュースや身近なことを作文にして」とアドバイスしました。

【ニュース作文コンクール事務局】

朝日学生新聞社内

担当：市野 修平（教育チーム）

受付時間：平日10時～17時

TEL：03-3545-5227

※不在の場合は、こちらより折り返します

朝日小学生新聞
朝日中高生新聞

教育チーム
市野 修平

株式会社朝日学生新聞社
〒104-8433 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞社新館9F
Tel 03-3545-5227 Fax 03-3545-0978
Mobile 080-8855-5333
E-mail : shuhei_ichino@asagaku.co.jp
<http://www.asagaku.com/>



TOKYO 2020
OLYMPIC GAMES

朝日新聞



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

東京 2020 オフィシャル新聞パートナー

朝日学生新聞社は朝日新聞社のグループ会社です
朝日小学生新聞、朝日中高生新聞も東京2020大会を応援しています